

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6445 URL <https://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 真
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小林 裕幸 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,513	29.2	1,110	—	1,105	—	892	—
2020年3月期第1四半期	8,136	△15.3	46	△64.9	96	△69.9	71	△57.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,242百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △227百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	46.14	—
2020年3月期第1四半期	3.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	50,098	26,299	50.8
2020年3月期	49,360	25,381	49.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 25,469百万円 2020年3月期 24,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	9.8	2,000	72.6	1,800	71.5	1,200	182.9	62.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	19,521,444株	2020年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	190,000株	2020年3月期	189,999株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	19,331,445株	2020年3月期1Q	19,331,570株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、国内外で景気は急速に悪化しました。一方で、感染者数がピークアウトした一部の国や地域では外出制限や休業要請等の規制が段階的に解除され、徐々に経済活動が再開しつつあるものの、第2波、第3波のリスクもあり、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような中、当社グループにおきましては、在宅勤務や時差出勤をはじめとした感染対策を講じ、従業員の安全と事業を安定的に継続できる体制の確保に努めました。また、生産体制の強化やサプライチェーンの多元化による部品の確保など、巣ごもり現象によるミシン需要の増加に迅速に対応いたしました。

この結果、当第1四半期の総売上高は10,513百万円（前年同期比2,377百万円増）となり、営業利益は1,110百万円（前年同期比1,063百万円増）、経常利益は1,105百万円（前年同期比1,008百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は892百万円（前年同期比820百万円増）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

家庭用機器事業におきましては、新型コロナウイルスの感染対策として外出自粛の動きが広がる中、家で過ごす時間が増加し、また手作りマスクが浸透したことを契機として、ミシン需要が高まり、国内外において大きく販売台数を伸ばしました。

この結果、海外・国内ミシンの販売台数は42万台（前年同期比12万台増）、家庭用機器事業全体の売上高は8,555百万円（前年同期比2,531百万円増）、営業利益は1,161百万円（前年同期比1,017百万円増）となりました。

<産業機器事業>

産業機器事業におきましては、米中貿易摩擦問題による市場環境の悪化傾向が新型コロナウイルスの感染拡大によりさらに深刻化し、主力市場である精密機器関連及び自動車関連で設備投資が戻らず、卓上ロボット・サーボモータの販売は苦戦が続きました。

その結果、産業機器事業全体の売上高は1,263百万円（前年同期比202百万円減）、営業損失は87百万円（前年同期は120百万円の営業損失）となりました。

<IT関連事業>

ITソフトウェア開発や情報処理サービス、システム運用管理の受託等を行うIT関連事業の売上高は525百万円（前年同期比52百万円増）、営業利益は30百万円（前年同期比0百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は50,098百万円（前連結会計年度末比738百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加等により23,015百万円（前連結会計年度末比937百万円増）となりました。固定資産は減価償却による減少等により27,082百万円（前連結会計年度末比199百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が短期借入金の減少等により15,389百万円（前連結会計年度末比169百万円減）となり、固定負債は長期リース債務の減少等により8,409百万円（前連結会計年度末比10百万円減）となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上および為替換算調整勘定の増加等により26,299百万円（前連結会計年度末比918百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的な業績予想の算定が困難であることから未定としておりました。新型コロナウイルス感染症の今後の情勢については依然予測不能ではありますが、第1四半期の業況及び現時点において入手できる情報等を用い、予想数値を算定いたしましたので公表いたします。

なお、詳細につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,886	8,466
受取手形及び売掛金	6,650	6,579
商品及び製品	4,934	4,294
仕掛品	594	720
原材料及び貯蔵品	2,727	2,720
その他	506	463
貸倒引当金	△221	△228
流動資産合計	22,078	23,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,818	5,775
土地	14,374	14,358
その他（純額）	2,502	2,402
有形固定資産合計	22,696	22,537
無形固定資産		
その他	849	820
無形固定資産合計	849	820
投資その他の資産	3,735	3,725
固定資産合計	27,281	27,082
資産合計	49,360	50,098

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084	2,263
短期借入金	10,575	9,740
未払法人税等	243	155
賞与引当金	508	287
その他	2,147	2,941
流動負債合計	15,559	15,389
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	3,420	3,414
退職給付に係る負債	4,052	4,079
その他	946	915
固定負債合計	8,419	8,409
負債合計	23,979	23,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
利益剰余金	7,967	8,583
自己株式	△325	△325
株主資本合計	19,015	19,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	89
土地再評価差額金	6,630	6,617
為替換算調整勘定	△927	△669
退職給付に係る調整累計額	△222	△198
その他の包括利益累計額合計	5,534	5,837
非支配株主持分	831	831
純資産合計	25,381	26,299
負債純資産合計	49,360	50,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	8,136	10,513
売上原価	4,769	6,006
売上総利益	3,366	4,506
販売費及び一般管理費	3,319	3,395
営業利益	46	1,110
営業外収益		
受取利息	6	2
受取配当金	36	25
その他	39	29
営業外収益合計	82	57
営業外費用		
支払利息	23	19
為替差損	0	36
その他	8	6
営業外費用合計	32	63
経常利益	96	1,105
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	29
特別損失合計	0	29
税金等調整前四半期純利益	96	1,076
法人税、住民税及び事業税	82	145
法人税等調整額	△45	22
法人税等合計	37	167
四半期純利益	59	908
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	71	892

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	59	908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	34
為替換算調整勘定	△314	274
退職給付に係る調整額	33	24
その他の包括利益合計	△286	333
四半期包括利益	△227	1,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△230	1,208
非支配株主に係る四半期包括利益	3	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,023	1,466	473	7,963	172	8,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	135	115	259	87	347
計	6,032	1,601	588	8,222	260	8,483
セグメント利益又は損失(△)	144	△120	30	54	△14	40

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	54
「その他」の区分の損失	△14
セグメント間取引消去	6
四半期連結損益計算書の営業利益	46

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	I T 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,555	1,263	525	10,345	168	10,513
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	155	105	269	88	358
計	8,564	1,419	631	10,614	257	10,871
セグメント利益又は損失(△)	1,161	△87	30	1,104	5	1,109

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,104
「その他」の区分の利益	5
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,110